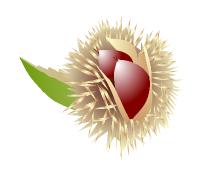


匝瑳市立吉田小学校

このてかしわ

令和7年10月24日(金)

No. 11



楽しかった よかっぺまつり!

19日の日曜日に「よかっぺまつり たるみこしパレード」が実施されました。当日は天候が心配されましたが、予定通り実施することができました。保護者の皆様には、子どもたちの早い登校や八日市場小学校へのお迎えなどでご迷惑をおかけしました。ご協力いただき、ありがとうございました。

私は、初めて全校児童が参加する吉田小のよかっぺまつりを体験しました。全校で参加するよかっぺまつりのすばらしさを感じました。パレードの最初は、「あんりゃどしたい」という掛け声を出すのに恥ずかしそうにしていた低学年でしたが、途中からは大きな声を出しておみこしを担ぐ高学年にエールを送っていました。高学年は、ほぼ休みなく御神輿を担いでいました。肩も痛かったでしょうが、御神輿をもみながら声を出して最後まで頑張っていました。私も御神輿を担ぐのを手伝いました。お祭りが終わって1週間たちますが、まだ右肩が痛く、子どもの高さに合わせて膝を曲げて御神輿を担いでいたので両足のふくらはぎも痛いです。

私の体は痛いですが、心にはとっても大きな満足感があります。声出しで盛り上げた低学年、最後まで神輿を担いだ高学年。どの顔も輝いていました。パレードが終わり、八日市場小学校のグラウンドに戻ってきたときには、演奏を続ける八辺のお囃子の人の周りに集まって、子どもたち全員が跳びはね、大きな声をあげて、お囃子の皆さんと一体となっていました。こんなすてきな姿は、これまで見たことはありません。

よかっぺまつりは、全校児童が一体となって活動することができる貴重な行事でした。 11月には、全校児童で参加する「匝瑳市小中音楽会」があります。そこでも、今回のような全校がひとつになるすてきな姿を見られるのではないかと楽しみにしています。少ない人数の学校だからこそできることを通して、すてきな姿をこれからもたくさん見せてくれることでしょう。

